

[2021年設立]  
ローカルSDGs四国  
(LS四国)とは・・・

四国の地域課題を解決し、持続可能な地域づくりを進めていくための「地域循環共生圏＝ローカルSDGs」の達成に向けて、積極的に取組を推進するプラットフォームです。詳細はホームページで！ <https://ls459.net/>  
中国四国地方環境事務所四国事務所と四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO)が運営しています。



## 新規会員募集中！

会員登録は、右のQRコード・下記URLから！

[https://ls459.net/?page\\_id=51](https://ls459.net/?page_id=51)

※または「入会申込書」に必要事項を記載の上、

LS四国事務局 [info@ls459.net](mailto:info@ls459.net) までご提出ください。



入会すると

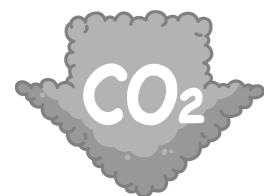
すべて会費無料で

たくさんのメリットが！

現在の会員数**191!** 2023.9.30時点  
(個人会員含む)

企業・金融機関・その他関連団体  
徳島14 香川41 愛媛28 高知16 四国外5  
市民団体・NGO/NPO・その他団体  
徳島5 香川10 愛媛13 高知6 四国外1  
自治体・政府関係機関・公益法人等  
徳島6 香川7 愛媛22 高知8  
大学・研究機関・教育関連機関  
徳島1 香川1 愛媛1 高知1

多様なステークホルダーとコラボするきっかけや、最新の情報を提供します！！



## 1. SDGs経営等の支援

- LS四国等が主催する勉強会・交流会に参加できます。
- 様々な先進事例の紹介を受けられます。
- 人材育成のサポートを受けられます。
- アドバイザーや協力機関などからの助言・協力を受けられます。



## 2. 情報収集・共有・発信

- LS四国kintone等を通じて、自社の取組を四国内外に発信できます。
- LS四国kintone等を通じて、他の会員の取組などの情報をいち早く収集できます。

## 3. マッチング支援

- イベント参加や、コンサル会社等を通じて、自社の強み(シーズ)を地域課題解決(ニーズ)に活かすマッチングの支援を受けられます。
- アドバイザーや協力機関などからの助言・協力を受けられます。



## 4. 仲間づくり・ネットワークづくり

- イベント参加、LS四国kintone等を通じて、地域課題解決に向けた仲間づくりができます。
- テーマごとの分科会の活動を通じて、多様なステークホルダーと連携し、地域課題解決に貢献することができます。



## 6. 優良な取組の表彰

表彰制度により、優良な取組を強力に発信することができます。



## 5. 資金調達及び金融連携の支援

- 地域金融機関におけるESG金融の取組を促進・支援します。
- 国・自治体等の助成制度等について紹介・相談を受けられます。



# ローカルSDGs四国



## いのち輝く、青い国・四国を次世代へ

LS四国ニュースレター Vol.05  
(2023年9月発行)

<LS四国ロゴについて>

四国各県の特徴を表す色でローカルSDGs四国のロゴを囲み、循環する様子を表現しています。  
徳島:藍 / 香川:オリーブ / 愛媛:柑橘 / 高知:太平洋

## TOPICS LINE [2023年度上半期]

- 〇 団体会員186団体、個人会員5名となりました。(9月30日現在)
- 〇 LS四国総会とフォーラムを愛媛大学で開催しました。(7月7日)
- 〇 南海トラフ地震香川液化化対策コンソーシアムと香川大学共催で、「対策いろいろ 防災ESD」を開催しました。(9月8日) ※下記参照
- 〇 四国の課題解決に向け「四国マルチステイクホルダーダイアログ」をオンラインで開催しました。(9月26日) ※下記参照
- 〇 分科会「『森里川海プロジェクト・LS四国』企業交流会分科会」が8月に立ち上がりました。

### 〇 共同代表に、大林圭司氏(中国四国地方環境事務所四国事務所長)が就任しました。



皆様初めまして。この度、四国事務所長に着任しました大林と申します。前部署の本省自然環境局外来生物対策室では外来生物に関する法律や制度の改正、ヒアリの対処などに携わっていました。私自身は自然保護業務を主に行うレンジャー職で、全国転勤してきましたが、四国は初めてとなります。

四国における地域循環共生圏の推進に向け、ローカルSDGs四国(LS四国)が設立して3年目を迎えました。四国は、急速に進行する人口減少や高齢化、大規模自

然災害の発生などにより、地域の存続に関わる難題に直面しています。このような四国の地域課題を解決するため、LS四国では地域創生に向けたイベントの開催、また会員数を増やし、さらなる仲間・対話の場づくりに精力的に取り組む、と聞いています。私自身、まだ来てわずかですが既に四国の多様な資源に驚いているところです。それらを活かした四国の地域課題解決への貢献とLS四国のさらなる盛り上げに尽力して参りたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

### 〇「対策いろいろ 防災ESD」を開催

LS四国の分科会のひとつである「南海トラフ地震香川液化化対策コンソーシアム」、LS四国の協力機関である香川大学との共催で情報交換会を開催しました。

今回は南海トラフ地震時に想定される液化化現象に的を絞り、その原理と対策について、香川大学創造工学部准教授・荒木裕之氏にご講演をいただき、取組発表では、南海トラフ地震香川液化化対策コンソーシアムによる液化化対策から液化化被害や対策工法の紹介、玉津みかん生産者の動画と四国災害ボランティアネットワークから西日本豪雨災害と復興に向けた取組等の共有をいただきました。また、話を聞きに行こうタイムを設け、防災に関する団体の方から直接お話を聞くこともできました。多くの参加者から「大変勉強になった。」とご好評いただきました。



### 〇「四国マルチステイクホルダーダイアログ」を開催

LS四国における課題解決支援の流れを作るために、今年度は「地域課題」そのものから考える企画をNPOと協働で開催しました。

SDGs達成に向け、自社だけの利益や株主との直線的な関係に固執するのではなく、多様なステイクホルダーを包含した事業展開が、あらゆる主体に求められるようになってきました。このような変化を四国から捉え、多様な価値や異なる視点を活かし、対話を重ねることによって四国のありたい未来をグループで共有し、現状を見つめ直すワークを通して、四国の地域課題・持続可能性を参加者全員で考えました。

参加者からは「地球温暖化から宇宙への移住など夢のある話まで聞いておもしろかった。」や「自分の考えが深堀できた。」などのご感想をいただきました。次回は12月に対面のダイアログ開催を予定しています。



ローカルSDGs四国(LS四国)事務局

環境省中国四国地方環境事務所四国事務所環境対策課 Tel.087-811-7240  
四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO) Tel.087-816-2232

ホームページ: <https://ls459.net/>  
メールアドレス: [info@ls459.net](mailto:info@ls459.net)



分科会は、ローカルSDGsの実行役として自立型で運営し、テーマに沿ってさまざまなプロジェクトを実施します。分科会の立ち上げを希望される会員の方は、分科会登録申請書を事務局までご提出ください。各分科会にご関心がある方は、事務局までご連絡ください。

**NEW!** 新しい分科会が加わりました。

**分科会 NEWS 『森里川海プロジェクト・LS四国』企業交流会分科会**

当分科会は環境省の提唱する『つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト』に賛同し、地域循環共生圏づくりに『一人一人、一社一社が取り組むSDGs』を掲げ取り組んでいます。今後、四国地域における地域循環共生圏づくりを具体化していくために、『ローカルSDGs四国』に登録し、四国における地域循環共生圏の考え方を深め、また普及啓発活動を進め、志を共にするメンバーの拡大・交流の場を作りたいと考え、分科会を設立しました。



2024年2月2日に『森里川海プロジェクト・LS四国』企業交流会の開催を企画しています。この交流会を通じSDGsの昨今の流れや動きについての情報発信を行い、地域循環共生圏の理解、また『森里川海プロジェクト』及びLS四国への賛同者の連帯と普及、さらには所属員一人一人のSDGs取組とガバナンスの関係を考える場づくりを進めてまいります。

『森里川海プロジェクト・LS四国』企業交流会分科会  
2023年8月設立  
<https://ls459.net/?page.id=5386>



事務局 株式会社藤木工務店四国支店  
〒760-0077 香川県高松市上福岡町778-1  
Tel. 087-837-7272 FAX 087-837-7294  
【E-mail】 mmiyata@fujiki.co.jp  
【HP】 <https://www.fujiki.co.jp/>

**分科会 NEWS 四国ESDチーム**

いつ起きてもおかしくない「南海トラフ地震」。災害発生時、  
① 適切に状況を判断し、  
② 素早い意思決定を行い、  
③ 速やかな行動ができることを目指し、9月8日(金)、香川大学林町キャンパスにおいて災害状況バーチャル体験を実施しました。



同大学の「災害状況再現・対応能力訓練システム」を経験した参加者からは「臨場感を持った訓練ができた」「自分だけでなく、他人の身を守りながら避難するイメージが湧いた」など、実際に災害が起きた時どう動くか、頭ではわかっていても行動に移すことの難しさ、大切さを知る機会となりました。



急いで机の下に隠れているところ。バーチャルで体験してみると、災害に対応するための動きを理解しやすくなります。



防災ヘルメットを装着して避難する様子。防災グッズは一度使ってみることも大切。

四国ESDチーム  
2021年2月設立  
<https://ls459.net/?page.id=456>



事務局 四国地方ESD活動支援センター  
〒760-0023 香川県高松市寿町2丁目1-1高松第一生命ビル新館3F  
Tel. 087-823-7181 FAX 087-823-5675  
【E-mail】 info@shikoku-esdcenter.jp  
【HP】 <https://shikoku.esdcenter.jp/>

**分科会 NEWS 南海トラフ地震 香川液状化対策コンソーシアム**



基調講演の様子。



各ブースで出展者から話を聞く参加者。



北海道胆振東部地震での被害の様子。

当分科会では、液状化メカニズムを学び、関連最新技術及びサービスを紹介し、防災意識を高めることを目的として活動しています。

9月8日(金)、LS四国主催の「対策いろいろ 防災ESD」に共催として参加しました。香川大学創造工学部 荒木准教授に液状化の原理と対策について基調講演を行っていただいた後、取組発表として、地震被害、液状化被害、今後の対策等についてご紹介しました。多くの方に参考になったと評価いただきました。

現在国土交通省都市局に対して、住宅における効率的な液状化調査方法及び液状化の詳細なハザードマップ作成について相談を行っており、引き続き南海トラフ地震による液状化被害の対策について努めて参ります。

南海トラフ地震香川液状化対策コンソーシアム  
2022年7月設立  
<https://ls459.net/?page.id=2987>



事務局 株式会社FACE  
〒761-0823 香川県木田郡三木町井戸2830-33 株式会社FACE内  
Tel. 087-813-6811 FAX 087-813-6812  
【E-mail】 info@face215.com

**分科会 NEWS 多文化共生型の 減災社会づくり分科会**

独立行政法人国際協力機構(JICA)「NGO等提案型プログラム」として、四国内の自治体と連携して、想定される災害や地域の在住外国人の状況に合わせた「防災・減災セミナー」を実施しています。2023年度は、香川県小豆島で8月に開催しました。地域のみなさんと研修や現地視察と在住外国人向けワークショップを企画し、島内で働く在住外国人の皆さんと交流を深めながら防災・減災について学びました。次回は、12月16日(土)に西条市でワークショップを予定しています。



小豆島でのワークショップの様子。

多文化共生型の 減災社会づくり分科会  
2021年2月設立  
<https://ls459.net/?page.id=853>



事務局 特定非営利活動法人えひめグローバルネットワーク  
〒790-0803 愛媛県松山市東雲町5-6  
Tel. 089-993-6271 FAX 089-993-6227  
【E-mail】 wakuwaku@egn.or.jp  
【HP】 <https://www.egn.or.jp/>

**分科会 NEWS 地域エネルギー分科会**



2022年度徳島開催会合。



2022年度神山町視察。

地域エネルギー分科会  
2021年2月設立  
<https://ls459.net/?page.id=464>



事務局 株式会社平野  
〒794-0028 愛媛県今治市北宝来町2丁目2-22  
【E-mail】 e-doi@hirano-pharmacy.co.jp  
【HP】 <https://www.hirano-pharmacy.co.jp/>

**LS四国kintone** 会員等同士でのコミュニティづくり、情報収集・共有・発信するためのオンラインプラットフォーム！

LS四国会員のみ利用できます。(2021年9月より運用開始)

**kintone**

- 一緒に取組を行う仲間づくり
- 多様なステークホルダーとの対話
- 官公庁等へのお悩み相談
- 自社の取組紹介、イベント広報
- 官公庁の助成制度などの情報収集
- SDGsやESG等に関する情報収集 など

「kintone」はサイボウズの登録商標です。

LS四国会員の皆様のSDGs等の取組を発信します！ LS四国会員情報ページに順次掲載します！  
<https://ls459.net/?page.id=506>

2022年10月より、LS四国会員の皆様のSDGsや地域と連携した取組について、LS四国ホームページでの発信を開始しました。(右図フォーマット参照。)

「自社のSDGsの取組を紹介したい」「他の会員のSDGsの取組を知りたい」「他の会員とつながるきっかけがほしい」「SDGsの取組事例を勉強したい」...などのご希望がある方は是非ご活用ください！



**分科会 NEWS 四国の森自然再生ネットワーク**

6月17日「人と自然～四国の奥山再生～意見交換座談会」、6月18日「人と自然・生物多様性のこれから」(第7回森の復元プラットフォームセミナー)を共催イベントとして開催しました。両日とも自然再生専門家会議委員長の鷲谷いづみ先生にお越しいただき貴重なご意見ご指導を頂くことが出来ました。特に意見交換座談会では、分科会のメンバーに加え中国四国地方環境事務所四国事務所長にもご参加いただき、今後、本分科会が四国の森の再生にどのように関わっていくか大きな指針を頂きました。また座談会での意見交換を機に分科会の名称も「四国の森自然再生ネットワーク」と変更し、活動の守備範囲を大きく広げることとなりました。こちらから↓



四国の森自然再生ネットワーク  
2023年2月設立  
<https://ls459.net/?page.id=4358>



事務局 特定非営利活動法人由良野の森  
〒791-1222 愛媛県上浮穴郡久万高原町二名乙787-13  
Tel. 0892-50-1977  
【E-mail】 yuronomorisds@gmail.com

**分科会 NEWS SDGs事業促進検討分科会**

愛媛銀行、伊予銀行、三井住友信託銀行松山支店が協働して、地域事業者のSDGs取組を、同一の目線で定量評価できるスキームの実現を目指して活動しています。



昨年度は、環境省の補助金事業を活用し、地域特性を踏まえたSDGs登録/認証制度の在り方を1年かけて検討を行い、定量診断基準となる「共通のものさし」のプロトタイプを作成しました。今年度の活動としては、先般の総会(写真参照)で掲げた通り、①自治体のSDGs認証制度構築に向けた定例会議(7月～)、②DBJ×リコー主催の「脱炭素経営セミナー」への登壇(6月)、を実施しております。

SDGs事業促進検討分科会  
2022年4月設立  
<https://ls459.net/?page.id=2596>



事務局 三井住友信託銀行松山支店  
〒790-0003 愛媛県松山市三番町4丁目11-1  
Tel. 089-932-2212  
【E-mail】 Suzuki.Kazukusa@smtb.jp